セットアップガイド

保証書付き

FlexScan® EV2400R

カラー液晶モニター

セットアップ手順 2
補足情報 10
画面が映らないときは 16
アーム取り付け方法 18
規格情報 22
ENERGY STAR® 22
VCCI 22
その他規格 22
お客様ご相談窓口のご案内 23

重要

- ご使用前には必ず使用上の注意およびセットアップガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。
- 裏表紙に保証書があります。このセットアップガイドは大切に保管してください。
- 取扱説明書は付属していません。当社Webサイトからご確認ください（P.3参照）。

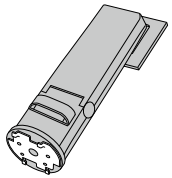
セットアップ手順

1. 梱包品の確認

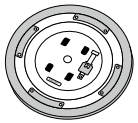
万一不足しているものがある場合は、販売店またはお客様相談窓口にお問合わせください。



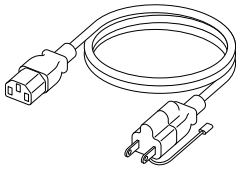
モニター本体※1



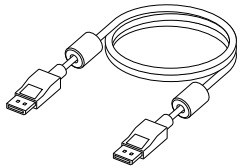
スタンド支柱※2



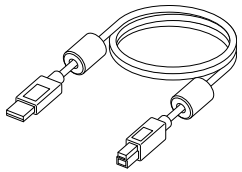
スタンドベース※2



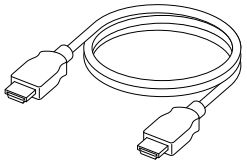
電源コード
（二芯アダプタ装着）



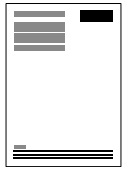
DisplayPort™ケーブル
（DisplayPort - DisplayPort）
PP200



USB 5Gbpsケーブル
（USB-A - USB-B）
UU200SS



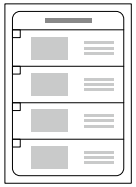
HDMI®ケーブル
(HDMI - HDMI)
HH200PR



セットアップガイド /
保証書（本書）



使用上の注意



組み立て説明書



剥がれ防止ガイド※3

※1 スタンドの取り付け方法は、別紙『組み立て説明書』に記載されています。
※2 フリーマウント仕様には付属していません。
※3 別売りのアームやスタンドを使用して、下向き 5˚から 45˚に設置する場合に使用します。
詳細は、「アーム取り付け方法」（P.18）を参照してください。

取扱説明書は、当社Webサイトからご確認いただけます。

二次元バーコードを読み取る場合

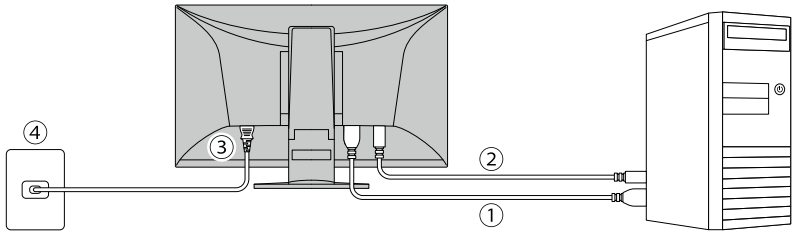
www.eizo.co.jp/support/db/files/manuals/FlexScan/EV2400R-ja/ja-JP

製品名から検索する場合

1. www.eizo.co.jpにアクセスします。
2. メニューから「サポート」>「取扱説明書」を選択します。
3. 「製品名から検索」のテキストボックスに「EV2400R」と入力して、「検索」ボタンを押します。
4. 取扱説明書のアイコンをクリックします。

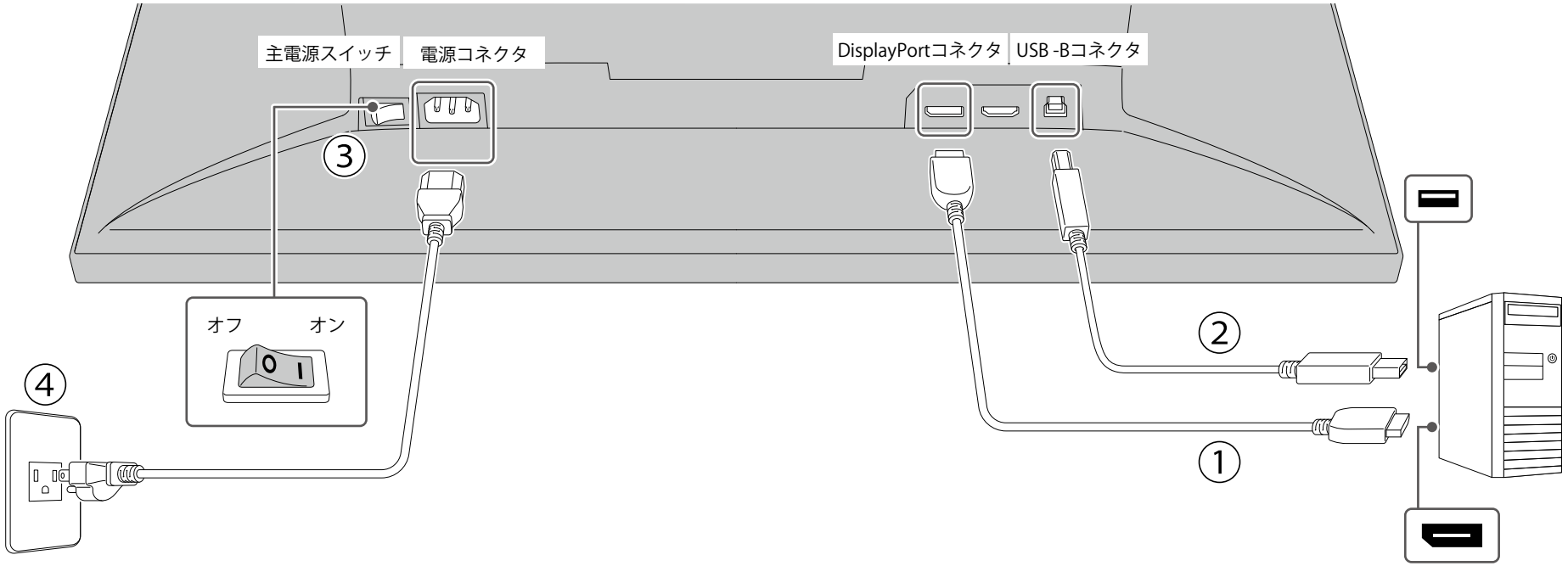
2. ケーブルを接続する

DisplayPortケーブルで接続する場合



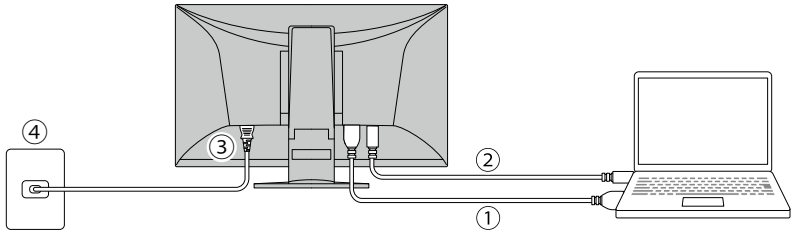
1. モニターとコンピュータを付属のDisplayPortケーブルで接続します。
2. USBハブ機能やScreen InStyleを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属のUSB 5Gbps ケーブルで接続します。
3. 電源コネクタに電源コードをしっかりと奥まで差し込み、モニターの主電源スイッチがオンになっていることを確認します。
4. 電源コードをコンセントに差し込みます。

（モニター背面を下から見上げた図）



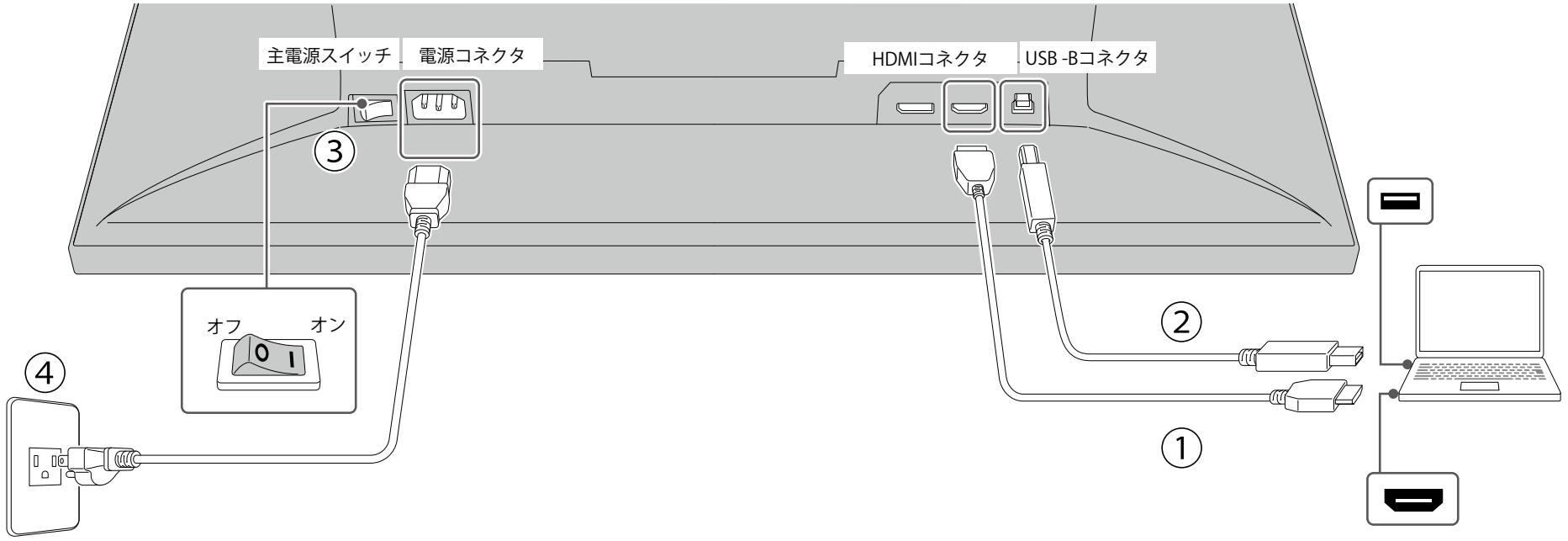
電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、
アースリード（緑）を必ず接地してください。

HDMIケーブルで接続する場合



1. モニターとコンピュータを付属のHDMIケーブルで接続します。
2. USBハブ機能やScreen InStyleを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属のUSB 5Gbpsケーブルで接続します。
3. 電源コネクタに電源コードをしっかりと奥まで差し込み、モニターの主電源スイッチがオンになっていることを確認します。
4. 電源コードをコンセントに差し込みます。

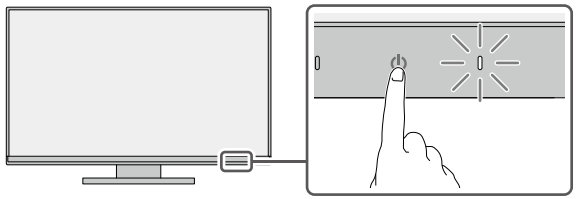
（モニター背面を下から見上げた図）



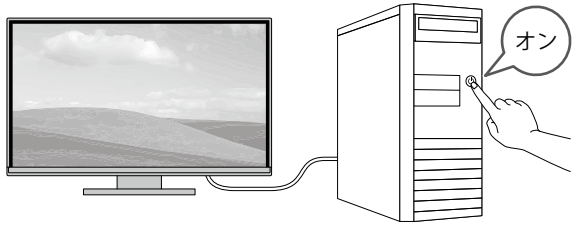
電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、
アースリード（緑）を必ず接地してください。

3. 電源を入れる

1. モニター前面の電源スイッチ（⏻）に触れると電源ランプが白色に点灯します。



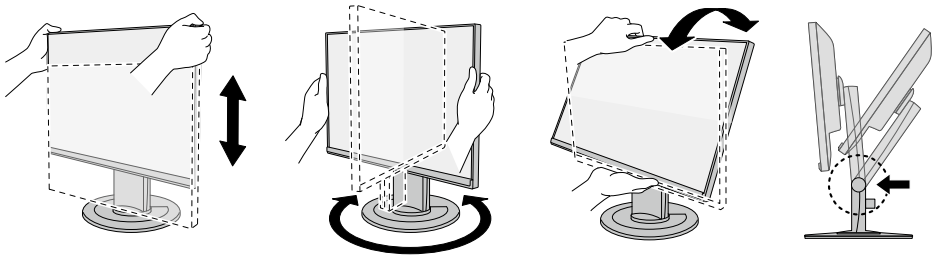
2. コンピュータの電源が入っていない場合は、電源を入れます。



画面が表示されない時は、「画面が映らないときは」（P.16）を参照してください。

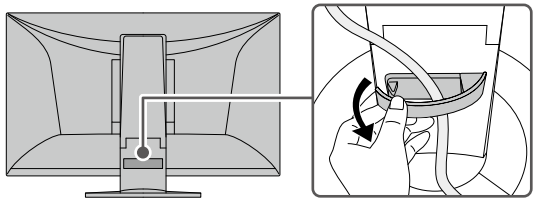
4. 高さと角度を調整する

モニターの高さや角度を調整できます。ストッパーはなく、無段階で調整が可能です。画面を手で強く押さえつけないようにご注意ください。



5. ケーブルをまとめる

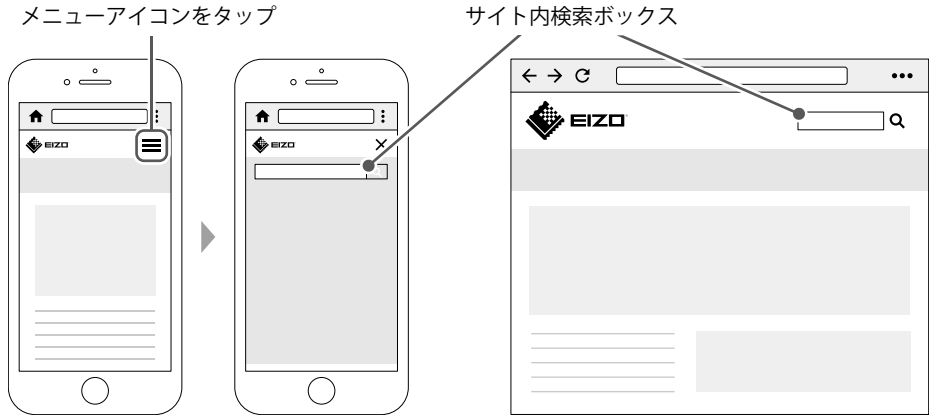
ケーブルホルダーを利用するとすっきりとケーブルをまとめることができます。
基本的なセットアップはこれで完了です。



6. Webで詳しい使い方を見る

当社Webサイトには、製品の詳細情報や便利な使い方を掲載しています。
サイト内検索ボックスにキーワードを入力することで、簡単に関連情報にアクセスできます。

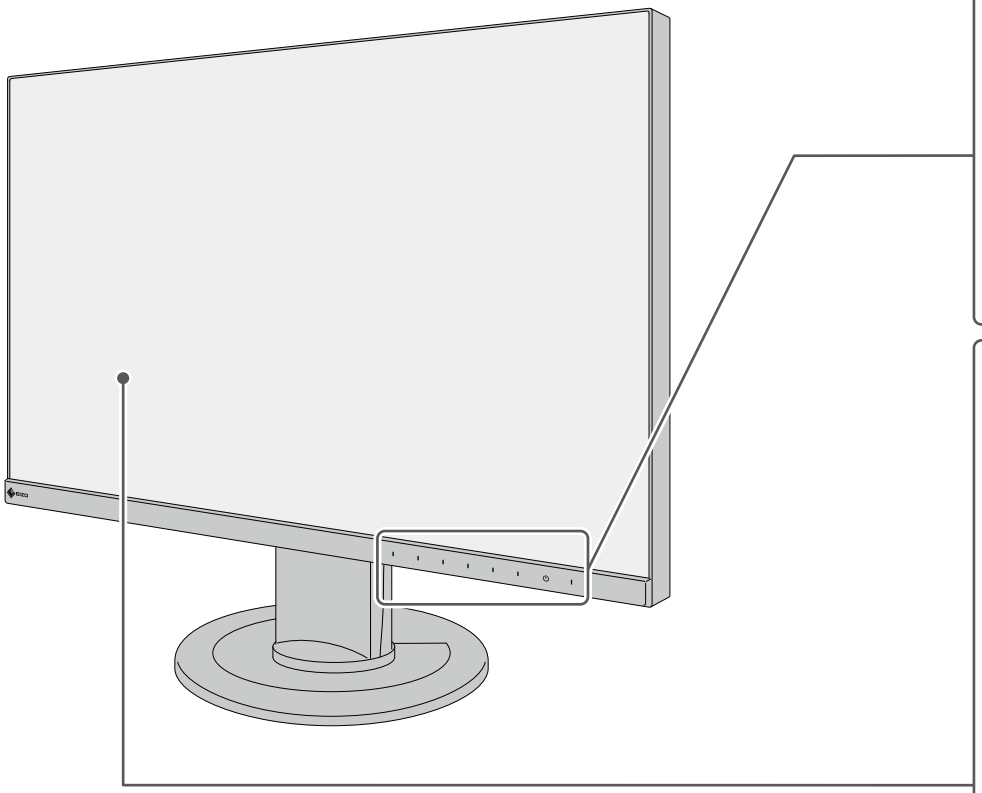
www.eizo.co.jp



補足情報

製品の便利な機能や役立つ情報をご紹介します。詳細情報は、取扱説明書または当社Webサイトを参照してください。

取扱説明書 ..... 関連する取扱説明書の章です。取扱説明書の閲覧方法は、P.3を参照してください。



操作スイッチ

画面の明るさ調整や信号切り替え、各種設定などをおこなえます。電源以外のいずれかのスイッチに触れると、操作メニューが表示されます。



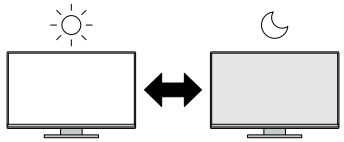
- 信号切り替え ..... 入力信号を選択できます。
- カラーモード切り替え ..... 表示用途に適したカラーモードを選択できます。
- EcoView設定 ..... 明るさ自動調整の設定ができます。
- 音量調整 ..... スピーカー音量を調整します。
- 明るさ調整 ..... 画面の明るさを調整します。
- 詳細設定 ..... 詳細な設定を変更できます。
- 電源スイッチ ..... 電源をオン / オフします。

取扱説明書 **スイッチの操作方法**

明るさ自動調整

本製品では、周囲の明るさを検知し自動的に画面の明るさを調整する機能（Auto EcoView）が、**出荷時にはオンになっています**。一定の明るさで使用するには、次の手順でオフにします。

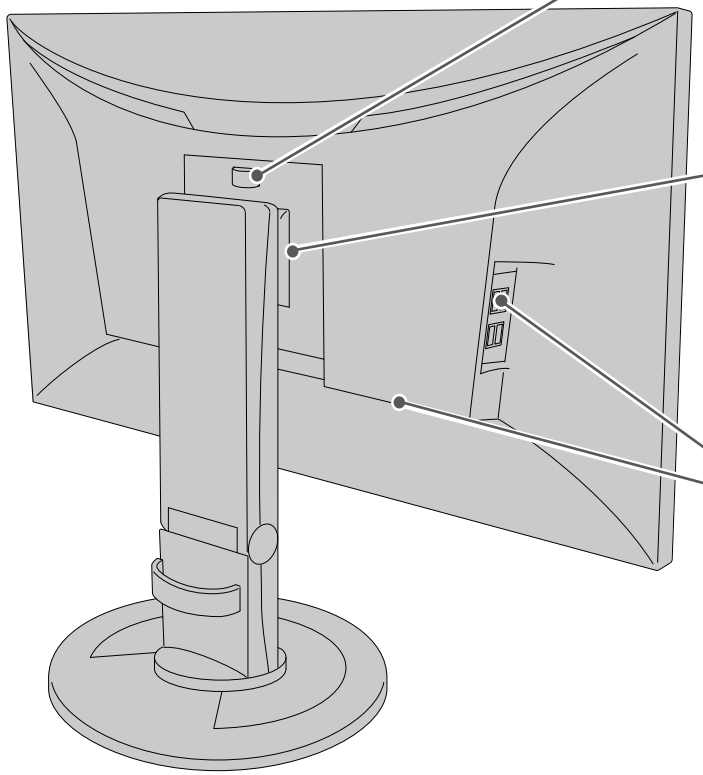
1. 操作スイッチに触れ、操作メニューを開きます。
2. を選択し、EcoView設定を表示します。
3. 「Auto EcoView」を選択し、を選択します。
4. で「オフ」を選択し、を選択します。



表示設定

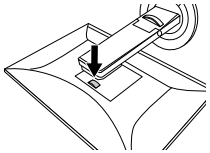
ノートPCを接続してマルチモニターで使用する場合など、コンピュータで表示設定の変更が必要となる場合があります。

www.eizo.co.jp/support/compati/monitor/osdisplaysetting/



ロックボタン

スタンドを取り外す場合に押します。

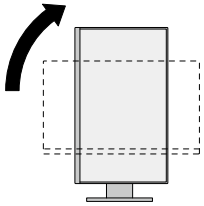


取扱説明書 **スタンド取り外し方法**

縦表示

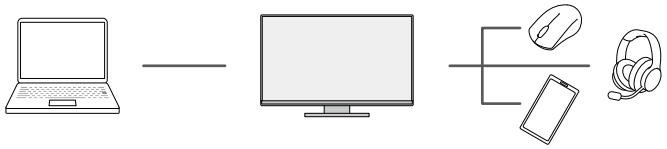
Webサイトの閲覧や、ドキュメント編集の際に便利な表示方法です。

www.eizo.co.jp/support/compati/monitor/rotation/



USBハブ

USBコネクタとコンピュータを接続することで、USBハブとして使用することができます。
USB対応の周辺機器の利用やスマートフォンの充電ができます。



取扱説明書 **USBハブ機能の使用方法**

Screen InStyle™（ソフトウェア）

モニターをより快適に使うための無償ソフトウェアです。デスクトップの分割、モニターのカラー調整、ホットキーの割り当てなどができます。

www.eizo.co.jp/products/lcd/screeninstyle/

お役立ち情報

製品を便利に使うための情報をお届けしています。

www.eizo.co.jp/39/

廃棄方法について

当社は、環境保全の重要な取り組みとして、不要になった製品を回収して再資源化しています。個人のお客様には、PCリサイクルマークを無料で提供しています。

www.eizo.co.jp/i/recycle/

画面が映らないときは

モニター前面の電源（⏻）スイッチに触れてください

電源ランプが点灯しない

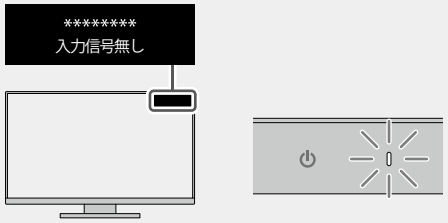


モニターの主電源を入れてください。
- モニター背面の主電源スイッチを入れ直してください。
- 電源コードが正しく接続されているか確認してください。

電源ランプが白色に点灯



画面に「入力信号無し」→「スタンバイモードに移行します」のメッセージが表示された後、画面が消える
その後、電源ランプが橙色に点灯する



信号を入力してください。
- コンピュータのスリープ状態を解除してください。
- ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 正面のスイッチに触れて ⮆ を選択し、接続している入力信号に切り替えてください。
- 次の手順で、互換性モードをオンにしてみてください。
  1. 操作スイッチに触れ、操作メニューを開きます。
  2. ☰ を選択します。
  3. ∧∨ で「本体設定」を選択し、✓ を選択します。
  4. ∧∨ で「詳細設定」を選択し、✓ を選択します。
  5. ∧∨ で「互換性モード」を選択し、✓ を選択します。
  6. <> で「オン」を選択し、✓ を選択します。

上記をおこなっても解決しない場合は

画面に「信号エラー」のメッセージが表示される



コンピュータから正しい信号が入力されていません。
- モニター背面の主電源スイッチを入れ直してください。
- コンピュータを再起動してみてください。
- コンピュータのグラフィックスドライバが正常に動作していない可能性があります。コンピュータのメーカーまたは販売店にお問い合わせください。

アーム取り付け方法

この製品は、スタンド部分を取り外して、別のアームやスタンドに換えることができます。

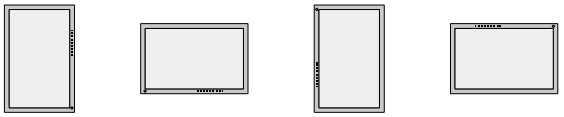
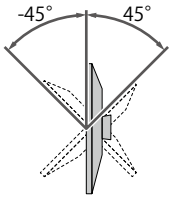
取り付け可能なアーム / スタンド

取り付け可能なアームおよびスタンドは、次のとおりです。

当社製	当社Webサイト（www.eizo.co.jp）を参照してください。
他社製	次の条件を満たすVESA規格準拠のアーム またはスタンド - マウント部のねじ穴間隔：100 mm×100 mm - マウント部の外形寸法：122 mm×122 mm以下 - プレート部の厚み：2.6 mm - 許容質量：モニター本体の質量とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること

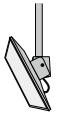
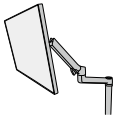
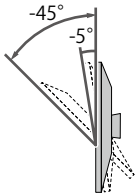
設置条件

設置可能な方向およびチルト角の範囲は、次のとおりです。

方向	チルト角
	 上向き45° から下向き45° まで

⚠ 下向き5°から45°で使用する場合

壁掛けや天吊りなどで下向き5° から45° で設置する場合、モニター本体に「剥がれ防止ガイド」を必ず取り付けてください。取り付けずに使用すると、モニターの表面パネルが剥がれる可能性があります。また、製品保証の対象外となります。取り付け方法は、P.20を参照してください。

設置方法			チルト角
			
壁掛け設置	天吊り設置	アーム設置	下向き5° から45°

アームまたはスタンドの取り付け方法

1. モニターの高さを最上部まで上げます。

   注意点

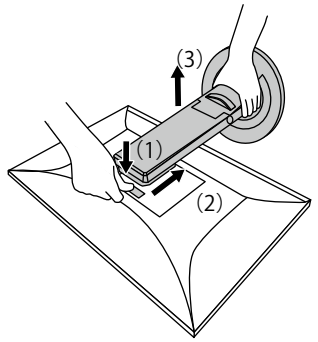
   • モニターの高さが最上部まで上がっていない場合、作業中に意図せずモニターの高さが変わり、けがや故障の原因になります。

2. 安定した場所に柔らかい布などを敷き、画面を下に向けて置きます。

   注意点

   • 画面を手で押さえつけたり、指を挟まないようにご注意ください。

3. ロックボタンを押しながら (1) 、スタンド支柱をしっかりと持って、スタンドを台座方向にスライドします (2) 。その後、スタンドを上に持ち上げます (3) 。



   注意点

   • 取り外したスタンドの嵌合部には突起があります。嵌合部に触れないようご注意ください。
   • 取り外したスタンドを昇降させないでください。モニター本体を取り付けていない状態でスタンドを昇降させると、けがや故障の原因となります。

4. モニターにアームまたはスタンドを取り付けます。
   取り付け方法は、アームまたはスタンドの取扱説明書を参照してください。

   取り付けには次の条件を満たす市販のねじをご使用ください。
   - 呼び径：M4
   - 長さ：7.6 mm以上11.4 mm以下 (ワッシャーを使う場合は、ワッシャーの厚みを追加)

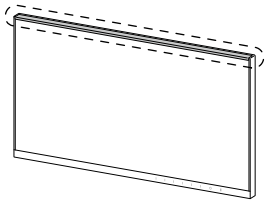
   注意点

   • 定期的にねじの締め付けを確認してください。締め付けが不十分な場合、モニターが外れ、けがや故障の原因になります。

剥がれ防止ガイド取り付け方法

下向き5°から45°で設置する場合、モニター本体に「剥がれ防止ガイド」を取り付けます。

取り付け位置

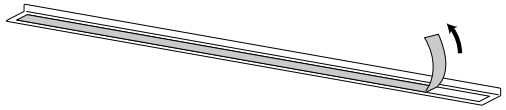


取り付け手順

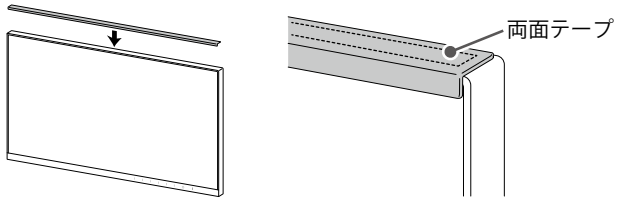
注意点

- 剥がれ防止ガイドを取り付ける際、画面を手で押さえつけないように注意してください。液晶パネル面に傷が付いたり、破損する可能性があります。
- 一度取り付けた剥がれ防止ガイドを剥がして再使用しないでください。また、剥がれ防止ガイドの粘着面に汚れが付着している場合も使用しないでください。粘着力が低下している可能性があります。

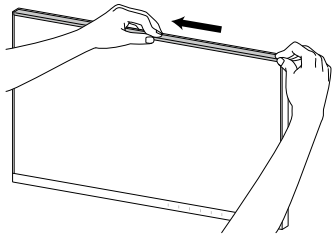
1. モニターの天面をクリーニングクロスなどでしっかりと拭き取ります。
2. 剥がれ防止ガイドの両面テープの台紙をはがします。



3. 剥がれ防止ガイドの両面テープがモニターに貼り付かないよう注意しながら、剥がれ防止ガイドの片方の端をモニターのフレームの内側に合わせます。



4. 液晶パネル面と剥がれ防止ガイドの間にすきまができないよう注意しながら、合わせた位置に、剥がれ防止ガイドを取り付けます。
5. 剥がれ防止ガイドの上面を指でこすり、しっかりと粘着させます。



剥がれ防止ガイドが確実に貼り付いていることを確認してください。

規格情報

ENERGY STAR®

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、この製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。
製品の設定や接続状況により、消費電力が増加する場合があります。

VCCI

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定する別売オプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

マークは製品本体の「インフォメーション」メニューで確認できます。詳細は取扱説明書を参照してください。

その他規格

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。
この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

お客様ご相談窓口のご案内

製品に関するお問合せ

製品の機能説明や操作方法に関するご相談を受け付けております。
お問い合わせの際は、事前に製品の取扱説明書やWeb サイトのFAQ、互換性情報をご確認の上、下記Webサイトの問合せフォームからご相談ください。

www.eizo.co.jp/support/product/

点検／修理に関するお問合せ

製品の点検や修理に関するご相談を受け付けております。
点検／修理をご希望の際は、下記Webサイトの修理申込みフォームからご依頼ください。
お申込みの混雑状況によっては、お時間をいただく場合がございますのでご了承ください。

www.eizo.co.jp/support/after/

EIZO コンタクトセンター

ナビダイヤル **0570-200-557**（通話料はお客様のご負担となります）

受付時間：月～金　9：30 ～ 17：00（祝日、当社休業日を除く）

※音声案内に従い、窓口の番号を選択してください。
※製品名をご確認の上、お電話いただきますとスムーズにご相談いただけます。

保証書

この保証書は、購入日が分かる書類（納品書やレシートなど）とともに保管し、保証を受ける際にご提示ください。

保証期間	お買い上げの日より7年間かつ製品使用時間が30,000時間以内
製品名	FlexScan® EV2400R
製造番号 ※ ※ 本体の背面に表示されている8桁の番号です。	
フリガナ	
お名前	様
ご住所	〒
TEL	（　　）
お買い上げ年月日	年　　月　　日
販売店の 住所、店名	

保証規定

1. この製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合、無償で故障箇所の修理または交換をいたします。保証書を添えてお買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお申しつけください。
2. 保証期間内でも次のような場合には、有償となります。
   - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
   - お買い上げの後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧などの外部要因や、塵・埃に起因する故障および損傷
   - 強い振動や衝撃を受ける場所に搭載された場合に生じる故障および損傷
   - 当社が想定する使用環境や使用状況を逸脱した場合
   - 電池の液漏れによる故障及び損傷
   - 液晶パネル、バックライトの経年劣化（輝度の変化、色の変化、輝度と色の均一性の変化、焼き付き、欠点の増加など）
   - センサー経年変化による性能劣化（測定値の変化など）
   - 外装（液晶パネル、タッチパネル、保護パネルの表面、キャビネットなど）の劣化、変色
   - 付属品（ケーブル、取扱説明書、CD-ROMなど）の故障、損傷、 劣化、紛失
   - 当社指定の消耗品（電池、リモコン、タッチペンなど）の故障、 損傷、劣化、紛失
   - 塵・埃などの外的要因による冷却ファンの異音、回転不良
   - 技術革新などにより製品に互換性がなくなった場合
3. 保証書は、保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。保証期間経過後の修理または交換については、お買い上げの販売店またはEIZOメンテナンスセンターにお問い合わせください。
4. 当社では、この製品の補修用性能部品（意匠部品を除く、製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の生産終了後、5年間保有いたします。この期間経過後は、修理を承ることができません。
5. 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがあります。
6. 修理状況や補修用性能部品の在庫切れなどにより修理できない場合は、修理に代えて同等性能製品への置き換えを提案させていただくことがあります。
7. 当社は、この製品の使用または故障により生じた直接、間接（逸失利益などを含む）のいかなる損害について責任を負いません。また、本製品の記憶装置に記録された内容の消失などについても同様です。
8. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
9. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

00N0N652B2
SUG-EV2400R
Copyright © 2025 - 2026 EIZO Corporation. All rights reserved.
2nd Edition - October, 2026 Printed in Japan.